LA 通信

第 643 回：【4 年生向け】卒論執筆のコツ 3 選（MS）

みなさんこんにちは。水曜日担当の MS です。夏季休暇が終わりましたが、いかがお過ごしでしょうか。私は修士論文の執筆と学会発表の準備等をしていました。その都合で何度か京都に遊びに行けたのでよしとしておきます。さて、今回の LA 通信ですが、卒論の執筆と提出を控えている 4 年生の皆さんを対象に、卒論を書くときのコツを 3 つご紹介できればと思います。参考にしていただければ幸いです。

一つ目は、卒論の要件を確認することです。卒論というと、どうしてもすごいものを書かなければいけないと思ってしまい、かえって書きにくいと思われる方がいらっしゃるかもしれません。そこで、外大で自分の卒論が認定を受けて単位をもらう要件が何であるかを確認してみることをおすすめします。公開されている資料に基づくと、「(1) 問題設定と結論が明確にされ、論述の構成が説得力を持っていること (2) 資料や先行研究を適切に取り扱っていること (3) 学位授与方針に照らして定められた到達目標から見て、十分な水準であること (4) 指導教員の指示に沿って、適切な分量、様式により作成されていること」が卒論の単位取得要件となります（神戸市外国語大学、2024)。執筆途中の方も、まだ執筆できていない方も、自分の進捗または計画とこれとを照らし合わせて、何ができていて、何が足りないかを振り返ってみてはいかがでしょうか。

二つ目は、進捗を記録することです。卒論は普段のレポートよりも長いので、どうしてもやる気を保つことが難しいです。そこで、自分の執筆活動を記録することをおすすめします。自分の執筆ペースも把握できるので一石二鳥です。現在、英語の修士論文の執筆をしているので、それをもとにお話しします。まず、書き始める前に論文の総語数を決めて（1 万語程度)、次に大まかな構成を決めました。その際、それぞれのセクションでどの程度の語数で書くのかを考えておきました。Introduction が 1000 語といった具合です。そして、特定の日に何語書いたかを記録できるようにしておきます。それを「進捗」と名付けた Excel ファイルとして保存し、随時編集できるようにしておきました。すると、自分があまり書けていないところや、書きすぎているところがわかりやすくなりました。そのうえ、自分はここまでをこの日数で書けたのだという自信にも繋がり、モチベーション維持に役立ちました。

三つ目は、先行研究やデータを確認しやすい形でまとめておくことです。すぐに見返せるようにするためです。例えば、言語学寄りの研究であれば、自分の研究対象の言語データやそれを処理したものをまとめておくと便利でしょう。自分はその関係上 Excel を使ってまとめていますが、Word やその他ワープロソフト等であれ、みなさんの好きな媒体でまとめるのが一番かと思います。いずれにしても、データや先行研究がバラバラの場所にあると、見落としが起こりかねません。大事なデータの紛失を防ぐためにも、時間があるときにまとめておくことをおすすめします。それでは。

LA 通信

第 643 回：【4 年生向け】卒論執筆のコツ３選（MS）

参考文献
神戸市外国語大学. 2024. 「神戸市外国語大学 卒業論文審査基準」. Retrieved on September 30, 2026, from https://www.kobe-cufs.ac.jp/campuslife/files/Graduation%20thesis%20policy.pdf